

様式第5（第2条関係）

固定資産等明細表

事業者名

年月日から

年月日まで

資産の種類		当期首 残高	当期 増加額	当期 減少額	当期末 残高	減価償却累計額又は償却累計額	当 償 却 期 額	差引当期末残高	摘要
有形固定資産		円	円	円	円	円	円	円	
	計								△
無形固定資産									
	計								△
長期前払費用									
繰延資産									
	計								△

備考

- 1 貸借対照表に掲げる資産の種類ごとに記載し、有形固定資産の各設備に含まれている土地については、各欄の金額の下に内数として（土地××円）のように記載すること。
- 2 当期首残高、当期増加額、当期減少額及び当期末残高の各欄は、当該資産の取得原価によって記載すること。
- 3 当期末残高から減価償却累計額又は償却累計額を控除した残高を差引当期末残高の欄に記載すること。
- 4 有形固定資産に取得原価以外の価額を付した場合において、前事業年度においていたときは当期首残高の欄に、当該事業年度においていたときは当期末残高の欄に、当該資産の取得原価を括弧書で記載すること。
- 5 資産の種類ごとの当期増加額又は当期減少額（建設仮勘定の減少額のうち各資産科目への振替によるものを除く。）が期首の資産の総額の100分の1を超えるときは、その事由を摘要欄に記載すること。
- 6 第4条第1項又は第2項の規定により控除した額は、摘要欄に記載すること。
- 7 減価償却又は償却の方法を摘要欄に記載すること。ただし、個別注記表又は貸借対照表に記載されている場合は、その記載を省略することができる。